

第2回懇談会で頂いた主な意見

第2回石巻市立地適正化計画策定懇談会

日時：令和4年12月19日（月）13時00分から

内容：石巻市立地適正化計画基本方針（素案）等

| 主な意見等 | |
|----------------|--|
| 本市の現状・将来見通し | ① 中心市街地における官民の活動や歴史性など石巻市の優位性、魅力も整理すべき。 |
| | ② 立地適正化計画の策定で課題がどのように解決されるかがもう少し明確になるとよい。 |
| まちづくりの目標 | ③ 市民意識調査は18歳以上の市民を対象としているが、子どもたちの暮らしやすさの視点も重要だと考える。まちづくりの目標に教育や学びという視点を加えていただきたい。 |
| 将来都市構造実現に向けた戦略 | ④ 都市機能誘導区域、居住誘導区域、それ以外で目指す生活像等が示されている、公共交通やモビリティの違いのみとなっている。それだけで課題や厳しい現実を克服できるのか。 |
| | ⑤ 居住誘導区域外と市街化調整区域／都市計画区域外の目指す像は違ってくるのでは。 |
| | ⑥ 各区域に住む人はどんな人か、日ごとお母さん方と話していることとフィットしてイメージできるとよい。 |
| | ⑦ 今回の資料では防災に関する視点がほぼ記載されていない。災害リスクを踏まえて居住誘導区域から外すといった検討は次回以降で出てくるか。 |
| 誘導施設・誘導施策の検討 | ⑧ 国土交通省が示すものだけでなく、コワーキングスペースや飲食店など社会潮流や拠点の特性を踏まえた誘導施設も検討すべき。 |
| | ⑨ 誘導施設は、観光や賑わいの視点も含めていただきたい。 |
| | ⑩ 立地適正化計画は日常生活を持続可能にする計画ではあるが、拠点を訪れたい機能やサービスを位置づけていくことも必要では。 |
| | ⑪ 石巻駅周辺における集積は、計画を策定するだけでは難しく、エリア内の人々の積極的な取組みを促さなければならないと感じている。最近そういった取組みが見られるが、資本力が弱い。市民のやる気をもっと支援いただきたい。 |
| | ⑫ 計画で誘導区域を示すだけでなく、地域の思いを入れていかないと整合性が取れていけないのでは。 |
| その他意見 | ⑬ 次回懇談会の開催時期を確認したい。 |
| | ⑭ 計画の目標年次を確認したい。 |
| | ⑮ 市民意識調査の対象は18歳以上になっている。子ども達の意見も収集すべきでは。 |
| | ⑯ ハード整備の方針を計画内に位置づけていくか。 |